

2022年3月23日

お客様 各位

株式会社ニューエラ  
営業部 空気圧グループ



## ショックアブソーバ変更による型式変更・仕様変更のお知らせ

拝啓、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、弊社のショックアブソーバにおきまして、型式変更および仕様変更を行うことになりました。  
これに伴い、ショックアブソーバを使う製品の型式についても変更となります。  
何卒ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 対象シリーズ（別紙詳細資料①）

- ・PPT シリーズ                      ・PPU シリーズ
- ・PRM2 シリーズ                    ・PRD シリーズ(φ32 除く)
- ・PRZ シリーズ                      ・PSL シリーズ
- ・PSU シリーズ                      ・ABK シリーズ

※製品仕様の変更はございません。(ABK 単体を除く)

#### 2. 変更内容

- ・型式変更、ロックナット変更(別紙詳細資料①)
- ・ショックアブソーバ変更(別紙詳細資料②)

#### 3. 変更時期

- ・部品在庫無くなり次第、順次切り替え

#### 4. 注意点

- ・PRD Φ25-QD タイプ又は ABK14 のみ  
ショックアブソーバのネジピッチが変更となります。(別紙詳細資料③)  
他サイズはネジピッチの変更無し

以上

■ショックアブソーバ変更に伴う型式変更点

シリーズ	現行	変更後	備考
PPT	両側調整機構 QM	両側調整機構 QA	
	片側アブソーバ QK	片側アブソーバ QB	
	両側調整機構 QL	両側調整機構 QB	
PPU	両側調整機構 QM	両側調整機構 QA	(QL,QBは部材無くなり次第終了のオプション)
	片側調整機構 QL	片側調整機構 QB	
	両側アブソーバ QT	両側アブソーバ QG	
PRM2	両側ラバーストップ QZ	両側ラバーストップ QA	ラバーストップタイプは、ロックナットの仕様変更による型式変更 (変更内容下記参照)
	両側ラバーストップ QT	両側ラバーストップ QG	
	エンドプレート式 QD	エンドプレート式 QA	
PRD	中間ユニット式 QW	中間ユニット式 QF	
	両側アブソーバ QZ	両側アブソーバ QA	
	両側ラバーストップ QT	両側ラバーストップ QG	
PSL	両側アブソーバ QD	両側アブソーバ QA	(部材が無くなり次第、PSLシリーズ生産終了)
	両側アブソーバ QD	両側アブソーバ QA	
PSU	エンドプレート式 QD	エンドプレート式 QA	(部材が無くなり次第、PSUシリーズ生産終了)
	中間ユニット式 QW	中間ユニット式 QF	
	両側アブソーバ QZ	両側アブソーバ QA	
アジャストボルト	ボルト AG	ボルト AGJ	ロックナット変更による型式変更
	ナット NTS	ナット NTJ	
ロックナット	アブソーバ ABK	アブソーバ ABJ	一部寸法変更 (下記参照)

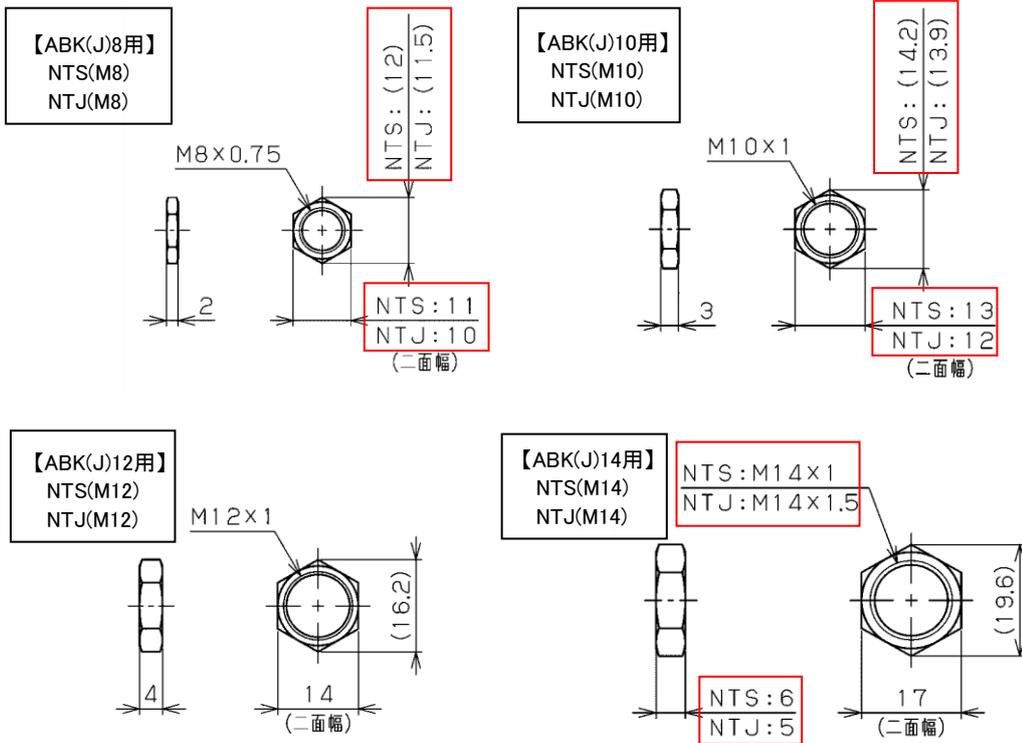
(型式例)

PPTS-SD10-10-TPQM ⇒ PPTS-SD10-10-TPQA  
 PRDS-SD25-200-QW ⇒ PRDS-SD25-200-QF  
 ABK12 ⇒ ABJ12

■各シリンダサイズによるアブソーバサイズ

シリーズ	サイズ	使用サイズ	シリーズ	サイズ	使用サイズ
PPT	φ8	ABK8	PRD	φ16-QW	ABK10
	φ10			φ16-QD	ABK12
	φ12			φ25-QW	ABK14
	φ16			φ25-QD	ABK14
PPU	φ10	ABK8	PSL	φ8	ABK8
	φ12			φ12	ABK10
PRM2	φ8	ABK8	PSU	φ16-QW	ABK10
	φ12	ABK10		φ16-QD	ABK12
PRZ	φ12	ABK10		φ25-QD	ABK14

■NTS(ロックナット)変更箇所 ※個別の寸法が無い部分は、同一寸法となります。



※NTS(M12)と、NTJ(M12)は、同一寸法となります。

ショックアブソーバの仕様

型 式	ABK8	ABJ8
最大吸収エネルギー	0.68J	
ストローク	5mm	
毎分当り吸収エネルギー	22.8J/min	
最大衝突速度	1m/s	
使用 頻 度	60c.p.m 以下	
使用温度範囲	-5~70℃	0~60℃
ピストンロッド復帰力	4.9N	6N

型 式	ABK10	ABJ10
最大吸収エネルギー	3J	
ストローク	10mm	
毎分当り吸収エネルギー	60.8J/min	
最大衝突速度	1m/s	
使用 頻 度	60c.p.m 以下	
使用温度範囲	-5~70℃	0~60℃
ピストンロッド復帰力	4.9N	8N

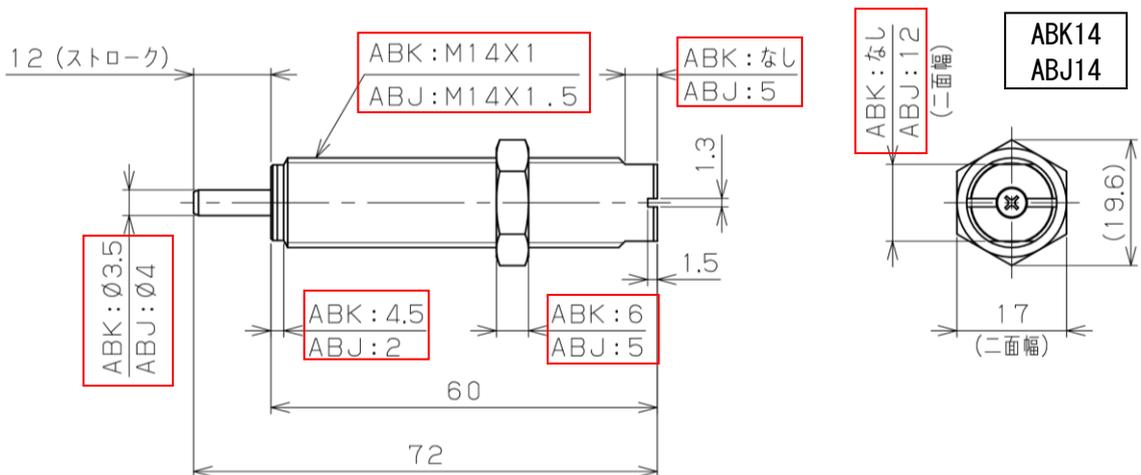
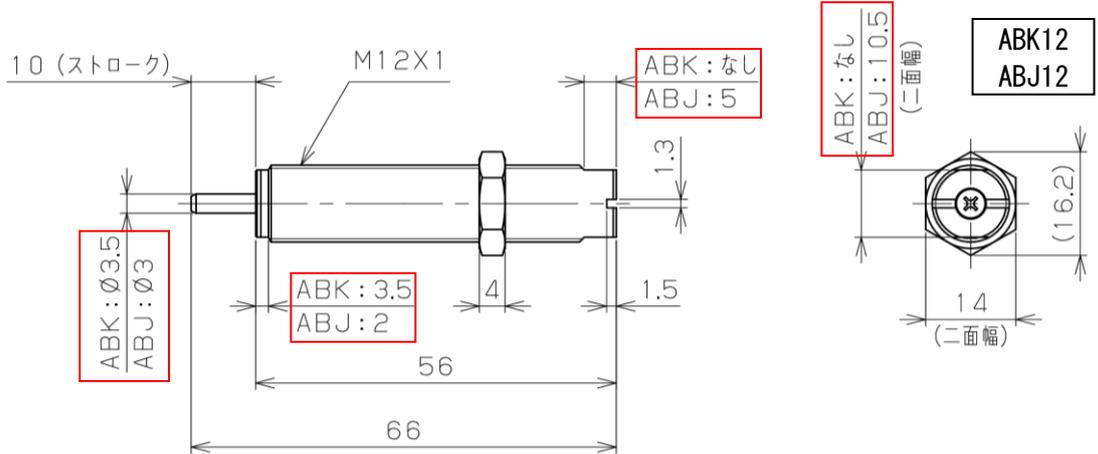
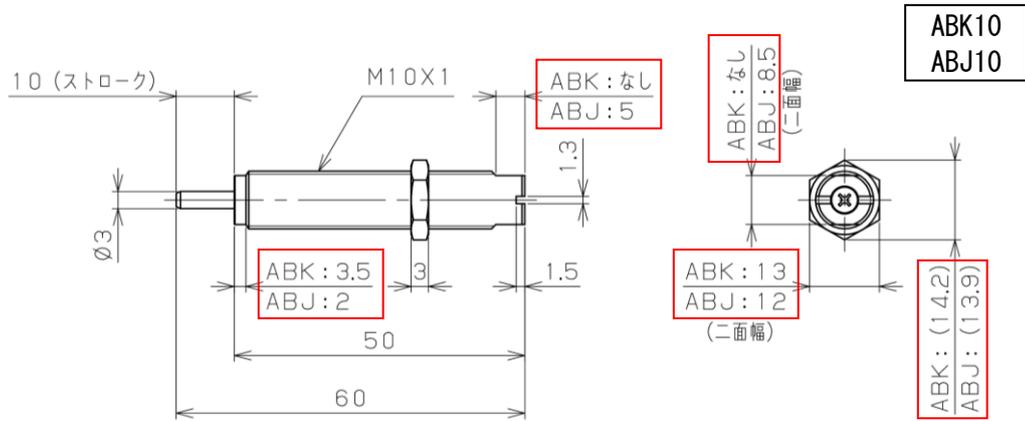
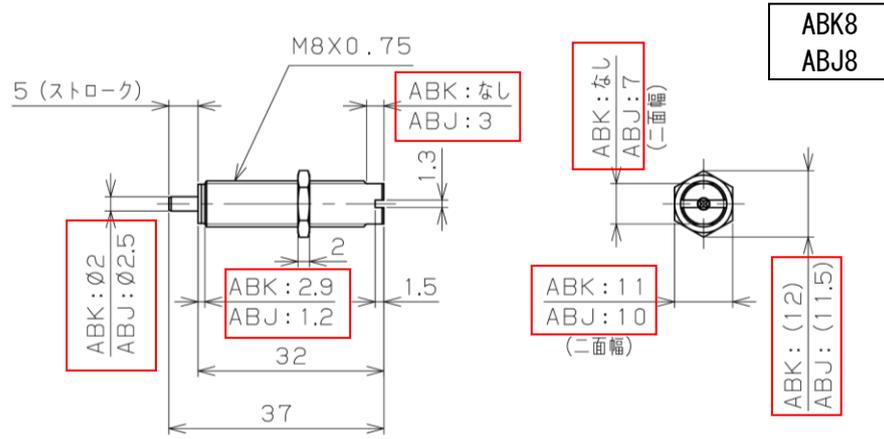
型 式	ABK12	ABJ12
最大吸収エネルギー	6.86J	
ストローク	10mm	
毎分当り吸収エネルギー	98J/min	
最大衝突速度	1m/s	
使用 頻 度	60c.p.m 以下	
使用温度範囲	-5~70℃	0~60℃
ピストンロッド復帰力	9.8N	

型 式	ABK14	ABJ14
最大吸収エネルギー	9.8J	
ストローク	12mm	
毎分当り吸収エネルギー	176J/min	
最大衝突速度	1m/s	
使用 頻 度	60c.p.m 以下	
使用温度範囲	-5~70℃	0~60℃
ピストンロッド復帰力	8.9N	9.2N

ロックナット締付けトルク

ロックナット	締付けトルク	
	ABK	ABJ
M8×0.75	3.9N・m	2.5N・m
M10×1.0	7.8N・m	6.5N・m
M12×1.0	7.8N・m	
M14×1.0 / M14×1.5	9.8N・m	

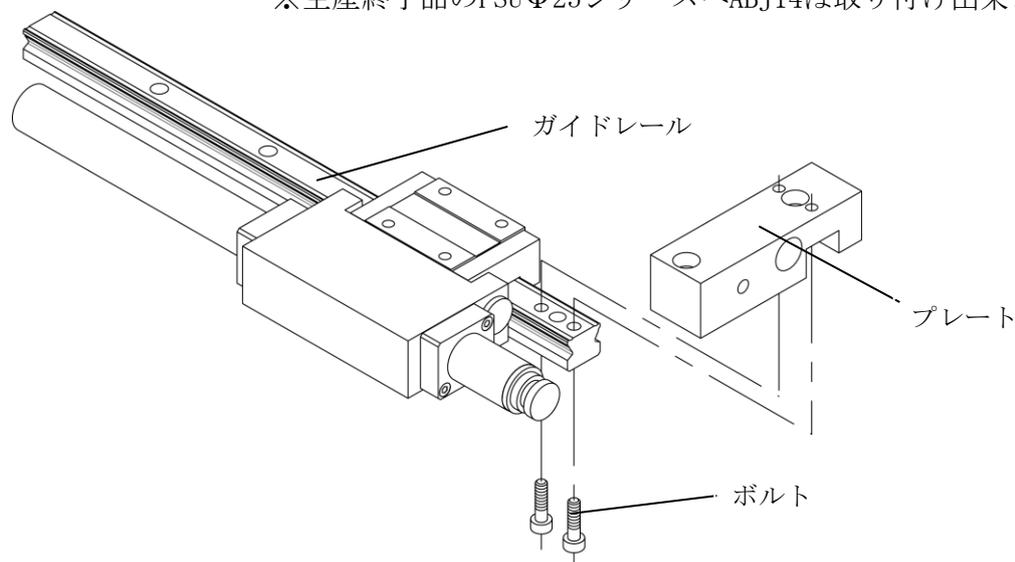
各アブソーバ外観寸法



注意点 **※PRD φ25-QD 仕様、又は ABK14 をご利用のお客様**

ABK14→ABJ14 の変更に伴い、ショックアブソーバのネジピッチが異なります。  
従来からお使い頂いている PRD シリーズ φ25-QD タイプへ ABJ14 を製品に取り付ける場合、別途エンドプレートユニットをご購入頂き、プレートを交換してください。  
プレートの取り外し、取付け手順は以下になります。

※生産終了品のPSU Φ25シリーズへABJ14は取り付け出来ません。



【手順】

- ① プレートとガイドレールを連結しているボルトを緩め、プレートを外す。
- ② 新しく購入したプレートをガイドレールに取付け、ボルトに嫌気性接着剤を塗布し固定する。  
(締付けトルク 9.0N・m)

【型式】

エンドプレートユニット

QA	S	(PRD25)	-	L	
	↓			↓	
	●ガイド形式			●必要箇所	
	S:シングル、直列ダブル			L:左	
	D:並列ダブル、3個、4個			R:右	
				D:両方	

